

社会福祉施設におけるその他の材料を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
5	12～13	施設から事務室へ向かう廊下を歩行中、床に置いてあった洗濯物の入ったカゴに足を取られて転倒し、左膝蓋骨を骨折した。	52～29	10～29
5	14～15	障害者支援室の中庭にてソフトボール投げの練習中に、施設入所者の投げたボールが1～2m程の至近距離から顔面に直撃し、鼻骨を骨折した。	58～49	30～49
6	11～12	昼食の味噌汁が、バツカンの蓋がロックされた状態で火にかかっていた。暖まり具合を確かめるため、ロックされた片方を外した途端、圧力が抜け、中の味噌汁が噴出し、体前面に降りかかった。ナースが衣服を外して冷水で冷やし、救急車を呼び、病院にて治療を受けた。	20～49	30～49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html